

東京医療保健大学学則

第1章 総則

(目的)

第1条 本学は、教育基本法に基づき学校教育法の定める大学として、また私立学校法に従い、知識社会が実現すると予想される21世紀において、建学の精神である「科学技術に基づく正確な医療保健の学問的教育・研究及び臨床活動」、「寛容と温かみのある人間性と生命に対する畏敬の念を尊重する精神」に則り、医療分野において特色ある教育研究を実践することで、時代の求める豊かな人間性と教養を備え、これからの社会が抱える様々な課題に対して、新しい視点から総合的に探求し解決することの出来る人材の育成を目的とする。

(名称)

第2条 本学は、東京医療保健大学と称する。

(位置)

第3条 本学は、東京都品川区東五反田四丁目1番17号、東京都世田谷区世田谷三丁目11番3号及び東京都目黒区東が丘二丁目5番23号に設置する。

第2章 自己評価及び第三者評価等

(自己点検・評価)

第4条 本学は、教育研究水準の向上を図り、その目的及び社会的使命を達成するため、教育及び研究、組織及び運営並びに施設及び設備の状況について、自ら点検及び評価を行い、その結果を公表する。

2 本学に自己点検・評価を行うため、東京医療保健大学自己点検・評価委員会を独立した特別委員会として設置する。

3 自己点検・評価に関する事項は別に定める。

(第三者評価)

第5条 自己点検・評価報告書を、一定の期間ごとに作成し、文部科学大臣の認証を受けた「認証評価機関」の評価を受ける。

(情報の積極的な公開)

第6条 本学は、大学経営の透明性を高め社会に対する説明責任を果たすため、学内における教育研究活動の状況について、刊行物への掲載その他広く周知を図ることができる方法によって、積極的に情報を公開する。

第3章 学科、定員及び修業年限

(学部及び学科)

第7条 本学に医療保健学部及び東が丘看護学部を設け、次の学科を置く。

医療保健学部 看護学科、医療栄養学科、医療情報学科。

東が丘看護学部 看護学科。

(学生定員)

第8条 本学の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学部及び学科名		入学定員	収容定員
医療保健学部	看護学科	100名	400名
	医療栄養学科	100	400
	医療情報学科	80	320
	計	280	1,120
東が丘看護学部	看護学科	100	400
合計		380	1,520

(修業年限及び在学年限)

第9条 本学の修業年限は4年とする。在学期間は、8年を超えることはできない。ただし、編入学、転入学及び再入学した者はその者が在学すべき年数の2倍に相当する年数を超えて在学することができない。

第4章 教育課程

(授業科目の設置等)

第10条 医療保健学部及び東が丘看護学部は、教育上の目的を達成するために必要な授業科目を置く。

2 医療保健学部の授業科目は、「いのち・人間の教育分野（全学科共通）」、「医療のコラボレーション教育分野（全学科共通）」及び「専門職の教育分野（各学科毎）」で構成する。

3 東が丘看護学部の授業科目は、「基礎分野（人間理解と自然科学）」、「専門基礎分野（健康問題の解決）」及び「専門分野（あらゆる状況の対象への看護とキャリア開発）」で構成する。

(授業科目の種類及び単位等)

第11条 前条の授業科目の種類及び単位等は、別表第1及び別表第2のとおりとする。

(単位の算定基準)

第12条 1単位の授業科目は、45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業における教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。

(1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で別に定める時間の授業をもって1単位とする。

(2) 実験及び実習については、30時間から45時間までの範囲で別に定める時間の授業をもって1単位とする。

- 2 前項の規定にかかわらず、卒業研究等の授業科目については、その学修の成果を考慮して単位数を定めることがある。

(授業時間)

第13条 各授業科目の授業は、15週にわたる期間を単位として行うものとする。ただし、教育上特別な必要があると認められる場合は、これらの期間より短い特定の期間において授業を行うことがある。

(履修単位の認定)

第14条 授業科目を履修し、その試験に合格した者には、所定の単位を与える。ただし、試験は論文、実技、平素の成績等によってこれに代えることがある。

(成績の評価)

第15条 授業科目の試験の成績は、A、B、C、Dの評語で表し、C以上を合格とし、Dは不合格とする。

第5章 履修・卒業・国家試験受験資格

(医療保健学部の卒業要件)

第16条 医療保健学部学生の卒業要件は、授業科目の区分ごとに定める最低履修単位数を満たすとともに、別に定める履修規程に従って履修し、合計126単位以上を修得しなければならない。

- 2 前項の授業科目の区分ごとに最低履修単位数は、各学科により、以下のとおりとする。

(1)-1 看護学科 (平成20年度入学生まで適用)

「いのち・人間の教育分野」については16単位、「医療のコラボレーション教育分野」については16単位、「専門職の教育分野」については88単位、上記3分野からの選択科目6単位の合計126単位以上とする。

(1)-2 看護学科 (平成21年度入学生から適用)

「いのち・人間の教育分野」については16単位、「医療のコラボレーション教育分野」については16単位、「専門職の教育分野」については87単位、上記3分野からの選択科目7単位の合計126単位以上とする。

(2) 医療栄養学科

「いのち・人間の教育分野」については18単位、「医療のコラボレーション教育分野」については16単位、「専門職の教育分野」については76単位、上記3分野からの選択科目16単位の合計126単位以上とする。

(3)-1 医療情報学科 (平成18年度及び20年度入学生に適用)

「いのち・人間の教育分野」については18単位、「医療のコラボレーション教育分野」については16単位、「専門職の教育分野」については71単位、上記3分野からの選択科目21単位以上の合計126単位以上とする。

(3)-2 医療情報学科 (平成19年度入学生に適用)

「いのち・人間の教育分野」については18単位、「医療のコラボレーション教育分野」については16単位、「専門職の教育分野」については73単位、上記3分野からの選択科目19単位以上の合計126単位以上とする。

(3)-3 医療情報学科（平成 21 年度入学生から適用）

「いのち・人間の教育分野」については 18 単位、「医療のコラボレーション教育分野」については 16 単位、「専門職の教育分野」については 69 単位、上記 3 分野からの選択科目 23 単位以上の合計 126 単位以上とする。

（東が丘看護学部の卒業要件）

第 16 条の 2 東が丘看護学部学生の卒業要件は、授業科目の区分ごとに定める最低履修単位数を満たすとともに、別に定める履修規程に従って履修し、合計 129 単位以上を修得しなければならない。

2 前項の授業科目の区分ごとの最低履修単位数は、以下のとおりとする。

「基礎分野（人間理解と自然科学）」については 11 単位、「専門基礎分野（健康問題の解決）」については 25 単位、「専門分野（あらゆる状況の対象への看護とキャリア開発）」については 75 単位、上記 3 分野からの選択科目 18 単位の合計 129 単位以上とする。

（国家試験受験資格）

第 17 条 医療保健学部看護学科及び東が丘看護学部看護学科並びに医療保健学部医療栄養学科の卒業要件を満たした者は、次の国家試験の受験資格を取得できるものとする。

- (1) 医療保健学部看護学科及び東が丘看護学部看護学科 看護師及び保健師。
- (2) 医療保健学部医療栄養学科 管理栄養士。

（教育職員免許状の資格取得）

第 17 条の 2 第 10 条及び第 11 条に定める単位を修得した上、教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則に定める所定の科目を履修し、その単位を修得した者は、次の教育職員免許状の資格を取得することができる。

学部	学科	教育職員免許状の種類
医療保健学部	看護学科	養護教諭一種免許状 養護教諭二種免許状
	医療栄養学科	栄養教諭一種免許状

（他の大学又は短期大学等における授業科目の履修等）

第 18 条 教育上有益と認めるときは、学生が他の大学又は短期大学等において履修した授業科目について修得した単位を、60 単位を超えない範囲で本大学における授業科目の履修により修得したものとみなすことがある。

- 2 前項に基づき、本学と単位互換協定を結んだ他の大学で単位互換履修生等として授業科目を履修し修得した単位について、前項の 60 単位を超えない範囲で本学における授業科目の履修により修得したものとみなすものとする。
- 3 第 1 項の規定は、外国の大学へ留学する場合についても準用する。

（大学以外の教育施設等における学修）

第 19 条 教育上有益と認めるときは、学生が行う大学以外の教育施設等における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることがある。

- 2 前項により与えることができる単位数は、前条により大学において修得したものとみなす単位数と合わせて 60 単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位等の認定)

第20条 教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学又は短期大学等において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を、本学に入学した後の本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことがある。

2 教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に前条第1項に規定する学修を本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることがある。

3 前2項により修得したものとみなし、別に定めるところにより単位を与えることのできる単位数は、編入学・転入学等の場合を除き、本学において取得した単位以外のものについては、第14条及び第15条により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(卒業及び学位授与)

第21条 本学に4年以上在学し、第13条による所定の授業科目を履修し、所定の単位を修得した者を卒業とし、学士の学位を授与する。

(学位の種類)

第22条 本学を卒業した者には、学士の学位を授与し、学位記に専攻分野を次のとおり付記する。

(1) 医療保健学部看護学科及び東が丘看護学部看護学科：学士（看護学）。

(2) 医療保健学部医療栄養学科：学士（医療栄養学）。

(3) 医療保健学部医療情報学科：学士（医療情報学）。

第6章 学年・学期・休業

(学年)

第23条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

(学期)

第24条 学年を分けて次の2学期とする。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から翌年3月31日まで

(休業日)

第25条 本学における休業日は次のとおりとする。

(1) 日曜日。

(2) 土曜日。

(3) 国民の祝日に関する法律に規定する休日。

(4) その他理事長が指定した日。

2 必要であると認める場合は、前項の定めにかかわらず、臨時に休業日を設け、又は休業日を変更することがある。

第7章 入学・休学・復学・留学・編入・転入学・再入学・転学科・退学及び除籍

(入学の時期)

第26条 入学の時期は、学年の始めとする。

(入学資格)

第27条 入学できる者は、次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
- (5) 文部科学大臣の指定した者。
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）。
- (7) 本学において、相当の年令に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

(入学志願手続き)

第28条 入学志願者は、本学所定の入学願書に所定の検定料及び別に定める書類を添え、願い出ねばならない。

(入学者の選考)

第29条 前条の入学志願者については、別に定めるところにより、選考を行う。

(入学手続き)

第30条 前条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、直ちに保証人を定め、別に定める所定の手続きをしなければならない。

(入学許可)

第31条 前条の入学手続きを完了した者には入学を許可する。

(休学)

第32条 学生が疾病その他やむを得ない事由によって2ヶ月以上修学することができないときは、その事由を示す書面を添え、保証人と連署して願い出て休学することができる。

- 2 休学期間は、1年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は、新たに休学願いを提出し、休学期間を延長することができる。
- 3 休学期間は、通算して4年を越えることができない。
- 4 休学期間は、第9条の在学期間には算入しない。
- 5 休学期間については、別に定めるところにより学費を減額する。

(復学)

第33条 休学者が復学しようとするときは、保証人と連署の復学願いを提出し、許可を受けなければならない。

(留学)

第34条 外国の大学で学修することを希望する者は、許可を得て留学することができる。

- 2 前項の許可を得て留学した期間は、在学期間に含めることができる。

(編入・転入学・再入学)

第35条 次の各号の一に該当する者で、本学への入学を志望するものがあるときは、選考のうえ、相当年次に入学を許可することがある。

- (1) 大学を卒業した者又は退学した者。
- (2) 短期大学、高等専門学校等を卒業した者。
- (3) 本学の退学者又は卒業生で再び入学を願い出た者。

2 前項により入学を許可された者のすでに履修した授業科目及び単位数並びに在学すべき年数については、その取り扱いを別に定めることとする。

(転学科)

第36条 本学の他学科への転学科を志望するものがあるときは、選考のうえ、相当年次に転学科を許可することがある。

2 前項により転学科を許可された者のすでに履修した授業科目及び単位数並びに在学すべき年数については、その取り扱いを別に定めることとする。

(他大学への転学)

第37条 本学から他大学に転学しようとする者は、事由を記して願い出て許可を得なければならない。

(退学)

第38条 疾病その他の事由により退学しようとするときは、保証人と連署の退学願いを提出し、許可を受けなければならない。

(除籍)

第39条 次の各号の一に該当するものは除籍する。

- (1) 学費を滞納し督促を受けても納入しない者。
- (2) 在学年数8年を超えた者。
- (3) 休学期間満了になっても復学願を提出しない者。
- (4) 死亡した者又は長期間にわたり行方不明の者。

第8章 検定料・学費及び諸納金

(学費及び諸納金)

第40条 医療保健学部及び東が丘看護学部の検定料は別表第4、医療保健学部及び東が丘看護学部の入学金、授業料、施設費、維持費、実験実習費及び諸納金は別表第5に定めるとおりとする。なお、その納入については、別に定める規程によるものとする。

2 助産学専攻科の検定料、学費及び諸納金は、別表第6に定めるとおりとする。

3 医療保健学部及び東が丘看護学部の科目等履修生及び研究生の学費については、別表第7及び別表第8に定めるとおりとする。

4 休学・復学・停学等の場合の授業料等については別に定めるものとする。

(学費等の返還制限)

第41条 一度納入した検定料、学費及び諸納金はこれを返還しない。

第9章 助産学専攻科

(目的及び構成)

第42条 本学に、助産学専攻科(以下「専攻科」という。)を置く。

- 2 専攻科に専攻科長を置き、医療保健学部看護学科長をもって充てる。
- 3 専攻科は、助産師として周産期のみならずライフサイクル全般にある女性、乳幼児、家族、地域社会を対象に、全ての女性に寄り添い、女性の内なる力を信じ、人間性を重視したケア・支援を行う専門職の育成を行うとともに、特に、問題解決能力、判断力及び実践力を基盤にし、そのスキルをもって母子保健の向上に貢献できる助産師の育成を目的とする。
- 4 専攻科の入学定員は、次のとおりとする。

専攻科	入学定員
助産学専攻科	15名

(修業年限及び在学年限)

第43条 専攻科の修業年限は、1年とする。

- 2 専攻科の学生は、2年を超えて在学することができない。

(入学資格)

第44条 専攻科に入学することができる者は、第1号に規定する者で、第2号以下のいずれかに該当する者とする。

- (1)看護師資格を有する女子。
- (2)大学を卒業した者。
- (3)学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者。
- (4)外国において、学校教育における16年の課程を修了した者。
- (5)外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者。
- (6)我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設にあって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。
- (7)専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (8)文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。

(編入学、転入学及び再入学)

第45条 専攻科への編入学、転入学及び再入学は、これを認めない。

(教育課程及び履修方法等)

第46条 専攻科の授業科目及びその単位数並びに履修方法等については、別表第3のとおりとする。ただし、特別の必要がある場合は、臨時に授業科目を開設することがある。

- 2 前項に規定するものの他、履修方法等について、第12条(単位の算定基準)第1項、第14条(履修単位の認定)及び第15条(成績の評価)を準用する。

(修了)

第47条 本学の専攻科に1年以上在学し、別に定めるところにより39単位以上を修得した学生については、学長が修了を認定する。

(修了の認定等)

第48条 学長は、前条の規定により、修了を認定された者に、修了証書を授与する。

(助産師国家試験受験資格)

第49条 専攻科の修了を認定された者は、助産師国家試験の受験資格を取得できるものとする。

(規定の準用)

第50条 専攻科については、この章に定めるもののほか、第23条(学年)、第24条(学期)、第25条(休業)、第26条(入学の時期)、第28条(入学志願手続き)、第29条(入学者の選考)、第30条(入学手続き)、第31条(入学許可)、第32条(休学)、第33条(復学)、第38条(退学)、第39条(除籍)、第40条(学費及び諸納金)及び第41条(学費等の返還制限)の規定を準用する。ただし、第32条第2項から第4項及び第39条第2号は、準用しない。

- 2 前項により規定を準用する条文中「本学」とあるのは「本学助産学専攻科」と、「学生」とあるのは「本学助産学専攻科学生」と読み替えるものとする。

第10章 職員組織

(職員構成)

第51条 本学職員の構成は、次のとおりとする。

学長、副学長、学部長、学科長。

大学経営会議室長、事務局長、図書館長、部長、センター長、次長、課長、係長、主任。

教育職員(教授、准教授、講師、助教、助手)。

事務職員。

その他、必要に応じて役職者を置く。

第11章 大学経営会議

(大学経営会議の設置及び組織)

第52条 大学経営に関する重要な事項を審議するため大学経営会議を置く。

- 2 大学経営会議は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 理事長。

- (2) 理事及び評議員の中から理事長が指名する者6名。

- (3) 教授会構成員の中から及び学長・副学長を含め理事長が指名する者6名。

- 3 理事長は大学経営会議議長となる。

- 4 大学経営会議の事務局として、大学経営会議室を置く。

- 5 大学経営会議の運営は、これを別に定める。

- 6 大学経営会議は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 中長期計画の策定に関する事項。

- (2) 学則その他重要な規則の制定改廃に関する事項。

- (3) 大学予算案の作成及び決算処理の方針に関する事項。
- (4) 教員人事に関する事項。
- (5) 学部・学科その他重要な施設・組織の設置改廃に関する事項。
- (6) 学生の定員に関する事項。
- (7) その他、全学に関する重要な事項及び理事会の諮問に関する事項。

(学長選考委員会の設置と組織)

第53条 大学に大学経営会議の諮問機関として学長選考委員会を置く。

- 2 学長選考委員会は、大学経営会議の諮問を受け学長の選考・解任について審議し、理事長に答申する。
- 3 学長選考委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。
 - (1) 理事・評議員の中から選出された者3名
 - (2) 教授会構成員の中から選出された者2名

第12章 学科長会議

(学科長会議等の設置及び組織等)

第54条 医療保健学部及び東が丘看護学部の教学上の重要事項の企画・審議並びに連絡・調整を行い大学経営会議に提案するために医療保健学部学科長会議及び東が丘看護学部運営会議を置く。

- 2 医療保健学部学科長会議は、学長、副学長、学部長、学科長、大学経営会議室長、事務局長等をもって組織する。
- 3 東が丘看護学部運営会議は、副学長、学部長、学科長、専任教授若干名等をもって組織する。
- 4 医療保健学部学科長会議及び東が丘看護学部運営会議の運営は、これを別に定める。
- 5 医療保健学部学科長会議及び東が丘看護学部運営会議は、次の各号に掲げる事項を審議する。
 - (1) 年度計画に関する事項のうち、教育研究に関するもの。
 - (2) 学則(教育研究に関する部分に限る)その他教育研究に係る重要な規程の制定又は改廃に関する事項。
 - (3) 教員人事に関する事項。
 - (4) 学生の円滑な就学等を支援するために必要な助言、指導その他の援助に関する事項。
 - (5) 学生の在籍に関する方針及び学位の授与に関する方針に係る事項。
 - (6) 各学科間の教育研究に係る連絡及び調整。
 - (7) 学長選考委員の選出に関する事項。
 - (8) その他教育研究に関する重要事項。

第13章 教授会

(教授会の設置及び組織等)

第55条 教学上の重要事項を審議するため教授会を置く。

- 2 教授会は、学部長、学科長、専任の教授をもって組織し、学長及び副学長は必要

に応じて出席することができる。

3 教授会の運営は、これを別に定める。

4 教授会は、次の事項を審議する。

(1) 入学・休学・復学・留学・編入学・転入学・再入学・転学科・転学・退学及び除籍。

(2) 教育課程及び試験に関する事項。

(3) 学生の補導及び賞罰に関する事項。

(4) 研究及び教育に関する事項。

(5) 教授会の運営に関する事項。

(6) その他教育及び研究上必要な事項。

第14章 図書館

(図書館)

第56条 本学に図書館を置き、学生、職員、卒業生及び特に許可したものに利用させる。

2 図書館の組織及び運営に関し必要な事項は、これを別に定める。

第15章 研究所

第57条 本学に東京医療保健大学総合研究所を置く。

2 東京医療保健大学総合研究所の組織及び運営に関し必要な事項は別に定める。

第16章 厚生施設

(保健室及び厚生施設)

第58条 本学に保健室その他の厚生施設を設ける。

第17章 科目等履修生、外国人留学生、研究生

(科目等履修生)

第59条 本学は、本大学の学生以外の者が授業科目の履修を願い出たときは、当該学部等の教育に支障のない限り、選考の上、科目等履修生として許可することができる。

2 科目等履修生に関する規程は、これを別に定める。

(外国人留学生)

第60条 外国人で大学における教育を受ける目的をもって入国し、本学に入学を志願する者がいるときは、選考の上、外国人留学生として、入学を許可することができる。

(研究生)

第61条 本学において、特定の専門事項について研究することを希望する者がいるときは、各学部の教育研究に支障のない限り、選考の上、これを許可することができる。

2 研究生に関する規程は、これを別に定める。

(準用)

第62条 本章に定めるほか、科目等履修生、外国人留学生及び研究生については本学則の規定を準用する。ただし、第9条（修業年限及び在学年限）、第16条（医療保健学部の卒業要件）、第16条の2（東が丘看護学部の卒業要件）、第17条（国家試験受験資格）及び第18条（他の大学又は短期大学等における授業科目の履修等）は、適用しない。

第18章 賞罰

(表彰)

第63条 学業優秀、品行方正、課業精勤な者に対しては、卒業に際し、理事長賞、学長賞を授与する。また、学生の模範とするに足る者があるときは、これを表彰する。

(懲戒)

第64条 本学の学則または訓育の主旨に違背した学生に対し必要があると認めるときは、懲戒する。

- 2 前項に規定する懲戒の種類は、訓戒、停学及び退学とする。
- 3 前項に規定する退学は、次の各号の一に該当する者に対して行う。
 - (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者。
 - (2) 学業成績不良で改善の見込みがないと認められた者。
 - (3) 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者。

第19章 公開講座

(公開講座の設置等)

第65条 本学に公開講座を設けることがある。公開講座についてはその都度細目を定めてこれを実施する。

第20章 大学開放及び生涯学習事業

(大学開放)

第66条 本学は、施設設備の社会への開放をはじめ、人材を含めその知的財産を広く社会に還元する。

- 2 本学は、教育研究上の支障のない限りにおいて、その教育研究施設及び設備を積極的に開放する。

(生涯学習事業)

第67条 本学は医療・健康・保健に関する公開講座・公開講演会等を開催し、それを広く社会に公開し、また本学が保持している情報の提供により地域社会への貢献を積極的に行う。

第21章 細則

(細則)

第68条 本学則施行についての細則その他必要な事項は別に定める。

附則

本学則は平成17年4月1日から施行する。

附則

本学則は平成17年5月26日から施行する。

附則

本学則は平成17年11月9日から施行する。

附則

本学則は平成18年3月24日から施行する。

附則

本学則は平成18年5月29日から施行する。

附則

本学則は平成19年4月1日から施行する。

附則

本学則は平成20年4月1日から施行する。

附則

1. 本学則第11条に定める別表第1のうち、「1-1. 医療保健学部 看護学科（平成20年度入学生まで適用）」及び第16条第2項のうち「(1)-1 看護学科（平成20年度学生まで適用）」については、平成20年度入学生の卒業をもって削除する。
2. 本学則は平成21年4月1日から施行する。

附則

1. 本学則第11条に定める別表第1のうち、「2-1. 医療保健学部 医療栄養学科（平成18年度及び19年度入学生に適用）」「2-2. 医療保健学部 医療栄養学科（平成20年度入学生に適用）」については、各年度の入学生の卒業をもって削除する。
2. 本学則第11条に定める別表第1のうち、「医療保健学部 医療情報学科の3-1. 3-2. 3-3.」については、各適用年度の学生の卒業をもって削除する。
また、第16条第2項(3)-1（平成18年度及び20年度入学生に適用）、(3)-2（平成19年度入学生に適用）については、各適用年度の学生の卒業をもって削除する。
3. 本学則は平成21年4月1日から施行する。

附則

1. 本学則は平成22年4月1日から施行する。
2. 第3条（位置）中、「東京都目黒区東が丘二丁目5番23号」は、平成24年3月31日までとし、平成24年4月1日以降は「東京都目黒区東が丘二丁目5番1号」とする。

附則

1. 本学則第11条に定める別表第1のうち、「1-2. 医療保健学部 看護学科（平成21年度入学生限り適用）」については、平成21年度入学生の卒業をもって削除する。
2. 本学則第11条に定める別表第1のうち、「2-3. 医療保健学部 医療栄養学科（平成21年度入学生限り適用）」については、平成21年度入学生の卒業をもって削除する。
3. 本学則第11条に定める別表第1のうち、「3-4. 医療保健学部 医療情報学科（平成21年度入学生限り適用）」については、平成21年度入学生の卒業をもって削除する。

4. 本学則は平成22年4月1日から施行する。

附則

1. 本学則は平成22年10月20日から施行する。

附則

1. 本学則第11条に定める別表第1のうち、「1-3. 医療保健学部 看護学科（平成22年度入学生限り適用）」については、平成22年度入学生の卒業をもって削除する。

2. 本学則は、平成23年4月1日から施行する。

別表第1

1-1. 医療保健学部 看護学科 (平成20年度入学生まで適用)

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
いのち・人間の教育	いのち・人間	心理学	2		2				15
		哲学と宗教	2				2		15
		文学		1		1			15
		生命倫理学		1	1				15
		医療と人間		2	2				15
	社会科学	コミュニケーション概論	2		2				15
		経済学		2	2				15
		社会学		2	2				15
		法学		2	2				15
		歴史		2	2				15
		国際関係論		1		1			15
		認知科学		1	1				15
		人間関係論		1		1			15
		家族社会学		1		1			15
		ジェンダー論		1		1			15
	比較文化論		1		1			15	
	自然科学	生物Ⅰ		1	1				15
		生物Ⅱ		1	1				15
		データサイエンス	2		2				15
		基礎数学		1	1				15
		物理学		1	1				15
		化学Ⅰ		1	1				15
		化学Ⅱ		1	1				15
		スポーツ科学		1	1	1	1		15
	スポーツ実習		1	1	1	1		30	
	外国語	英語講読・記述	2		2				15
		英会話Ⅰ	2		2				15
		英会話Ⅱ	2		2				15
		英会話Ⅲ		2		2			15
		専門英語		2			2		15
フランス語			2	2				15	
中国語			2	2				15	
情報科学	情報リテラシー	2		2				15	
	情報科学		2	2				15	

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数	
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次		
医療の コラボレ ーション 教育	入門	体の仕組みと働きⅠ (血液、循環器、消化器、呼吸器、泌尿器系)	2		2				15	
		体の仕組みと働きⅡ (骨格、筋、神経、内分泌、感覚器系)	2		2				15	
		公衆衛生学	2			2			15	
		栄養学総論 (基礎栄養学)	2		2				15	
		医療安全管理学 (臨床工学・危機管理学・感染制御学)	2			2			15	
	発展	医学・医療概論	1		1				15	
		臨床薬理学 (薬理学)	2		2				15	
		医療マネジメント論	1			1			15	
	実践	協働実践演習	1					1	30	
		ボランティア論	1		1				15	
		ボランティア活動		1	1				30	
	専門職 の教育	専門 基礎	病原微生物学	2		2				15
			病態生理学	2		2				15
			治療学総論	1		1				15
			疾病治療論Ⅰ (呼吸・循環・腎泌尿器系)	2			2			15
疾病治療論Ⅱ (骨格・筋・神経・内分泌系)			2			2			15	
疾病治療論Ⅲ (感覚・免疫・消化器系)			2			2			15	
生活健康科学			2		2				15	
社会福祉論			2			2			15	
実践 基礎		看護理論概論	2		2				15	
		看護対象論概論	2		2				15	
		基礎看護技術Ⅰ (生活援助技術)	1		1				30	
		基礎看護技術Ⅱ (治療に伴う援助技術)	1		1				30	
		基礎看護技術Ⅲ (看護過程の展開)	1			1			30	
		基礎看護学実習Ⅰ (看護基礎実習)	1		1				45	
		基礎看護学実習Ⅱ (生活援助実習)	2			2			45	
		看護研究概論	1				1		15	
		看護研究方法	1				1		30	
		家族看護論	1			1			15	
		地域看護学概論	2		2				15	
		地域看護活動論Ⅰ (地域看護方法論)	2		2				15	
地域看護活動論Ⅱ (地域看護学演習)	2			2			15			
地域看護活動論Ⅲ (地域看護活動論)	2			2			15			

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門職の教育	実践基礎	保健医療福祉行政学	2			2			15
		疫学・保健統計論	2			2			15
		地域看護学実習	4					4	30
		精神機能論	1			1			30
		精神保健論	1			1			30
		精神看護援助論	1			1			30
		精神看護学実習	2					2	45
		機能看護学Ⅰ (セルフマネジメント)	1		1				30
		機能看護学Ⅱ (キャリアマネジメント)	1			1			30
		機能看護学Ⅲ (組織とマネジメント)	1					1	30
		機能看護学Ⅳ (トータルマネジメント)	1					1	30
		看護情報学	1			1			30
		看護情報学演習	1			1			30
	実践応用	小児看護対象論	1		1				15
		小児看護援助論Ⅰ (健康生活援助論)	1			1			30
		小児看護援助論Ⅱ (臨床看護援助論)	1			1			30
		小児看護学実習	2					2	45
		母性看護対象論	1		1				15
		母性看護援助論Ⅰ (健康生活援助論)	1			1			30
		母性看護援助論Ⅱ (臨床看護援助論)	1			1			30
		母性看護学実習	2					2	45
		成人看護対象論	1		1				15
		臨床看護援助論Ⅰ (セルフケア論)	1			1			30
		臨床看護援助論Ⅱ (周手術期看護論)	1			1			30
		臨床看護援助論Ⅲ (クリティカルケア論)	1			1			30
		臨床看護援助論Ⅳ (リハビリテーション看護論)	1			1			30
		臨床看護援助論Ⅴ (終末期ケア論)	1			1			30
		臨床看護学実習Ⅰ (セルフケア実習)	2					2	45
臨床看護学実習Ⅱ (周手術期看護実習)	3					3	45		
臨床看護学実習Ⅲ (クリティカルケア実習)	1					1	45		
臨床看護学実習Ⅳ (リハビリテーション看護実習)	2					2	45		

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門職の教育	実践応用	老年看護対象論	1		1				15
		老年看護援助論Ⅰ (健康生活援助論)	1			1			30
		老年看護援助論Ⅱ (臨床看護援助論)	1			1			30
		老年看護学実習	2				2		45
	実践展開	リラクゼーション論		1			1		15
		医用機器概論		1			1		15
		国際看護論		1				1	15
		専門看護特論：がん		1				1	15
		専門看護特論：感染管理		1				1	15
		専門看護特論：WOC		1				1	15
		専門看護特論：リエゾン看護		1				1	15
		専門看護特論：ICU・CCU		1				1	15
	代替医療論		1				1	15	
		卒業研究	4					4	30

1-2. 医療保健学部 看護学科 (平成21年度入学生限り適用)

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
いのち・人間の教育	いのち・人間	心理学	2		2				15
		哲学と宗教	2				2		15
		文学		1		1			15
		生命倫理学		1	1				15
		医療と人間		2	2				15
	社会科学	コミュニケーション概論	2		2				15
		経済学		2	2				15
		社会学		2	2				15
		法学		2	2				15
		歴史		2	2				15
		国際関係論		1		1			15
		認知科学		1	1				15
		人間関係論		1		1			15
		家族社会学		1		1			15
		ジェンダー論		1		1			15
		比較文化論		1		1			15
	自然科学	生物Ⅰ		1	1				15
		生物Ⅱ		1	1				15
		データサイエンス	2		2				15
		基礎数学		1	1				15
		物理学		1	1				15
		化学Ⅰ		1	1				15
		化学Ⅱ		1	1				15
		スポーツ科学		1	1	1	1		15
	スポーツ実習		1	1	1	1		30	
	外国語	英語講読・記述	2		2				15
		英会話Ⅰ	2		2				15
		英会話Ⅱ	2		2				15
		英会話Ⅲ		2		2			15
		専門英語		2			2		15
		フランス語		2	2				15
		中国語		2	2				15
	情報科学	情報リテラシー	2		2				15
情報科学			2	2				15	
情報通信と保健医療			2		2			15	

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数	
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次		
医療の コラボレ ーション 教育	入門	体の仕組みと働きⅠ <small>(血液、循環器、消化器、呼吸器、泌尿器系)</small>	2		2				15	
		体の仕組みと働きⅡ <small>(骨格、筋、神経、内分泌、感覚器系)</small>	2		2				15	
		公衆衛生学	2			2			15	
		栄養学総論 (基礎栄養学)	2		2				15	
		医療安全管理学 <small>(臨床工学・危機管理学・感染制御学)</small>	2			2			15	
	発展	医学・医療概論	1		1				15	
		臨床薬理学 (薬理学)	2		2				15	
		医療マネジメント論	1			1			15	
	実践	協働実践演習	1					1	30	
		ボランティア論	1		1				15	
		ボランティア活動		1	1				30	
	専門職の 教育	専門基礎	病原微生物学	2		2				15
			病態生理学	2		2				15
治療学総論			1		1				15	
疾病治療論Ⅰ <small>(呼吸・循環・腎泌尿器系)</small>			2			2			15	
疾病治療論Ⅱ <small>(骨格・筋・神経・内分泌系)</small>			2			2			15	
疾病治療論Ⅲ <small>(感覚・免疫・消化器系)</small>			2			2			15	
生活健康科学				2	2				15	
社会福祉論			2			2			15	
実践基礎		看護学概論	2		2				15	
		看護対象論	2		2				15	
		基礎看護技術Ⅰ (看護過程の展開)	2		2				15/30	
		基礎看護技術Ⅱ (生活援助技術)	1		1				30	
		基礎看護技術Ⅲ (治療に伴う援助技術)	1			1			30	
		基礎看護学実習Ⅰ (生活援助実習)	1		1				45	
		基礎看護学実習Ⅱ (看護過程実習)	2			2			45	
		看護研究	1				1		15	
		家族看護論	1		1				15	
		地域看護学概論	2		2				15	
		地域看護活動論Ⅰ (地域看護方法論)	2			2			15	
		地域看護活動論Ⅱ (地域看護技術論)	2			2			15	
地域看護活動論Ⅲ (地域看護展開論)	2				2		15			

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数	
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次		
専門職 の教育	実践 基礎	保健医療福祉行政学	2			2			15	
		疫学・保健統計論	2			2			15	
		地域看護学実習	4					4	45	
		精神保健論	2			2			15	
		精神看護援助論	1			1			30	
		精神看護学実習	2					2	45	
		機能看護学Ⅰ (セルフマネジメント)	2		2				15	
		機能看護学Ⅱ (キャリアマネジメント)	2			2			15	
		機能看護学Ⅲ (組織とマネジメント)	2					2	15	
		機能看護学Ⅳ (トップマネジメント)		1					1	15
		看護情報学	1			1			30	
	看護情報学演習	1			1			30		
	実践 応用	小児看護援助論Ⅰ (健康生活援助論)	2			2			15	
		小児看護援助論Ⅱ (臨床看護援助論)	1				1		30	
		小児看護学実習	2					2	45	
		母性看護援助論Ⅰ (健康生活援助論)	2			2			15	
		母性看護援助論Ⅱ (臨床看護援助論)	1				1		30	
		母性看護学実習	2					2	45	
		臨床看護援助論Ⅰ (急性期看護援助論)	2			2			15/30	
		臨床看護援助論Ⅱ (慢性期看護援助論)	2			2			15/30	
		臨床看護援助論Ⅲ (終末期看護援助論)	1					1	15	
		臨床看護学実習Ⅰ (急性期看護実習)	4					4	45	
臨床看護学実習Ⅱ (慢性期看護実習)		4					4	45		

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門職 の教育	実践 応用	老年看護援助論Ⅰ <small>(健康生活援助論)</small>	2			2			15
		老年看護援助論Ⅱ <small>(臨床看護援助論)</small>	1			1			30
		老年看護学実習	2				2		45
	実践 展開	リラクゼーション論		1			1		15
		医用機器概論		1			1		15
		国際看護論		1				1	15
		専門看護特論：がん		1				1	15
		専門看護特論：感染管理		1				1	15
		専門看護特論：WOC		1				1	15
		専門看護特論：リエゾン看護		1				1	15
		専門看護特論：ICU・CCU		1				1	15
		代替医療論		1				1	15
		看護の統合と実践Ⅰ <small>(看護実践基礎演習)</small>	1		1				30
		看護の統合と実践Ⅱ <small>(看護実践応用演習)</small>	1				1		30
		看護の統合と実践Ⅲ <small>(看護実践展開演習)</small>	2					2	30

1-3. 医療保健学部 看護学科 (平成22年度入学生限り適用)

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
いのち・人間の教育	いのち・人間	心理学	2		2				15
		哲学と宗教	2		2				15
		文学		1		1			15
		生命倫理学		1	1				15
		医療と人間		2	2				15
	社会科学	コミュニケーション概論	2		2				15
		経済学		2	2				15
		社会学		2	2				15
		法学		2	2				15
		歴史		2	2				15
		国際関係論		1		1			15
		認知科学		1	1				15
		人間関係論		1		1			15
		家族社会学		1		1			15
		ジェンダー論		1		1			15
		比較文化論		1		1			15
	自然科学	生物Ⅰ		1	1				15
		生物Ⅱ		1	1				15
		データサイエンス	2		2				15
		基礎数学		1	1				15
		物理学		1	1				15
		化学Ⅰ		1	1				15
		化学Ⅱ		1	1				15
		スポーツ科学		1	1	1	1		15
	スポーツ実習		1	1	1	1		30	
	外国語	英語講読・記述	2		2				15
		英会話Ⅰ	2		2				15
		英会話Ⅱ	2		2				15
		英会話Ⅲ		2		2			15
		専門英語		2			2		15
		フランス語		2	2				15
		中国語		2	2				15
	情報科学	情報リテラシー	2		2				15
情報科学			2	2				15	
情報通信と保健医療			2		2			15	

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数	
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次		
医療の コラボレ ーション 教育	入門	体の仕組みと働きⅠ (血液、循環器、消化器、呼吸器、泌尿器系)	2		2				15	
		体の仕組みと働きⅡ (骨格、筋、神経、内分泌、感覚器系)	2		2				15	
		公衆衛生学	2			2			15	
		栄養学総論 (基礎栄養学)	2		2				15	
		医療安全管理学 (臨床工学・危機管理学・感染制御学)	2			2			15	
	発展	医学・医療概論	1		1				15	
		臨床薬理学 (薬理学)	2		2				15	
		医療マネジメント論	1				1		15	
	実践	協働実践演習	1					1	30	
		ボランティア論	1		1				15	
		ボランティア活動		1	1				30	
	専門職の 教育	専門基礎	病原微生物学	2		2				15
			病態生理学	2		2				15
治療学総論			1		1				15	
疾病治療論Ⅰ (呼吸・循環・腎泌尿器系)			2			2			15	
疾病治療論Ⅱ (骨格・筋・神経・内分泌系)			2			2			15	
疾病治療論Ⅲ (感覚・免疫・消化器系)			2			2			15	
生活健康科学				2	2				15	
社会福祉論			2			2			15	
実践基礎		看護学概論	2		2				15	
		看護対象論	2		2				15	
		基礎看護技術Ⅰ (看護過程の展開)	2		2				15/30	
		基礎看護技術Ⅱ (生活援助技術)	1		1				30	
		基礎看護技術Ⅲ (治療に伴う援助技術)	1			1			30	
		基礎看護学実習Ⅰ (生活援助実習)	1		1				45	
		基礎看護学実習Ⅱ (看護過程実習)	2			2			45	
		看護研究	1				1		15	
		家族看護論	1		1				15	
		地域看護学概論	2		2				15	
		地域看護活動論Ⅰ (地域看護方法論)	2			2			15	
		地域看護活動論Ⅱ (地域看護技術論)	2			2			15	
地域看護活動論Ⅲ (地域看護展開論)	2				2		15			

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門職の教育	実践基礎	保健医療福祉行政学	2			2			15
		疫学・保健統計論	2			2			15
		地域看護学実習	4					4	45
		精神保健論	2			2			15
		精神看護援助論	1			1			30
		精神看護学実習	2					2	45
		機能看護学Ⅰ (セルフマネジメント)	2		2				15
		機能看護学Ⅱ (キャリアマネジメント)	2			2			15
		機能看護学Ⅲ (組織とマネジメント)	2					2	15
		機能看護学Ⅳ (トップマネジメント)		1				1	15
		看護情報学	1			1			30
		看護情報学演習	1			1			30
	実践応用	小児看護援助論Ⅰ (健康生活援助論)	2			2			15
		小児看護援助論Ⅱ (臨床看護援助論)	1				1		30
		小児看護学実習	2					2	45
		母性看護援助論Ⅰ (健康生活援助論)	2			2			15
		母性看護援助論Ⅱ (臨床看護援助論)	1				1		30
		母性看護学実習	2					2	45
		臨床看護援助論Ⅰ (急性期看護援助論)	2			2			15/30
		臨床看護援助論Ⅱ (慢性期看護援助論)	2			2			15/30
		臨床看護援助論Ⅲ (終末期看護援助論)	1					1	15
		臨床看護学実習Ⅰ (急性期看護実習)	4					4	45
		臨床看護学実習Ⅱ (慢性期看護実習)	4					4	45
		老年看護援助論Ⅰ (健康生活援助論)	2			2			15
		老年看護援助論Ⅱ (臨床看護援助論)	1			1			30
		老年看護学実習	2					2	45

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門職の教育	実践展開	リラクゼーション論		1			1		15
		医用機器概論		1			1		15
		国際看護論		1				1	15
		専門看護特論：がん		1				1	15
		専門看護特論：感染管理		1				1	15
		専門看護特論：WOC		1				1	15
		専門看護特論：リエゾン看護		1				1	15
		専門看護特論：ICU・CCU		1				1	15
		代替医療論		1				1	15
		看護の統合と実践Ⅰ <small>(看護実践基礎演習)</small>	1		1				30
		看護の統合と実践Ⅱ <small>(看護実践応用演習)</small>	1				1		30
		看護の統合と実践Ⅲ <small>(看護実践展開演習)</small>	2					2	30

1-4. 医療保健学部 看護学科 (平成23年度入学生から適用)

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの時 間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
いのち・人間の教育	いのち・人間	心理学	2		2				15
		哲学と宗教	2		2				15
		文学		1		1			15
		生命倫理学		1	1				15
		医療と人間		2	2				15
	社会科学	コミュニケーション概論	2		2				15
		経済学		2	2				15
		社会学		2	2				15
		法学		2	2				15
		歴史		2	2				15
		国際関係論		1		1			15
		認知科学		1	1				15
		人間関係論		1		1			15
		家族社会学		1		1			15
		ジェンダー論		1		1			15
	比較文化論		1		1			15	
	自然科学	生物Ⅰ		1	1				15
		生物Ⅱ		1	1				15
		データサイエンス	2		2				15
		基礎数学		1	1				15
		物理学		1	1				15
		化学Ⅰ		1	1				15
		化学Ⅱ		1	1				15
		スポーツ科学		1	1	1	1		15
		スポーツ実習		1	1	1	1		30
	外国語	英語講読・記述	2		2				15
		英会話Ⅰ	2		2				15
		英会話Ⅱ	2		2				15
		英会話Ⅲ		2		2			15
		専門英語		2			2		15
		フランス語		2	2				15
		中国語		2	2				15
	情報科学	情報リテラシー	2		2				15
情報科学			2	2				15	
情報通信と保健医療			2		2			15	

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
医療の コラボレーション 教育	入門	体の仕組みと働きⅠ <small>(血液、循環器、消化器、呼吸器、泌尿器系)</small>	2		2				15
		体の仕組みと働きⅡ <small>(骨格、筋、神経、内分泌、感覚器系)</small>	2		2				15
		公衆衛生学	2			2			15
		栄養学総論 <small>(基礎栄養学)</small>	2		2				15
		医療安全管理学 <small>(臨床工学・危機管理学・感染制御学)</small>	2			2			15
	発展	医学・医療概論	1		1				15
		臨床薬理学 <small>(薬理学)</small>	2		2				15
		医療マネジメント論	1				1		15
	実践	協働実践演習	1					1	30
		ボランティア論	1		1				15
		ボランティア活動		1	1				30
	専門職の 教育	専門基礎	病原微生物学	2		2			
病態生理学			2		2				15
治療学総論			1		1				15
疾病治療論Ⅰ <small>(呼吸・循環・腎泌尿器系)</small>			2			2			15
疾病治療論Ⅱ <small>(骨格・筋・神経・内分泌系)</small>			2			2			15
疾病治療論Ⅲ <small>(感覚・免疫・消化器系)</small>			2			2			15
生活健康科学				2	2				15
社会福祉論			2			2			15
実践基礎		看護学概論	2		2				15
		看護対象論	2		2				15
		基礎看護技術Ⅰ <small>(看護過程の展開)</small>	2		2				15/30
		基礎看護技術Ⅱ <small>(生活援助技術)</small>	1		1				30
		基礎看護技術Ⅲ <small>(治療に伴う援助技術)</small>	1			1			30
		基礎看護学実習Ⅰ <small>(生活援助実習)</small>	1		1				45
		基礎看護学実習Ⅱ <small>(看護過程実習)</small>	2			2			45
		看護研究	1				1		15
		家族看護論	1		1				15
		地域看護活動論Ⅰ <small>(地域看護方法論)</small>	2			2			15
		地域看護活動論Ⅱ <small>(地域看護技術論)</small>	1			1			30
		地域看護活動論Ⅲ <small>(地域看護展開論)</small>		2			2		15

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの時 間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門職の教育	実践基礎	保健医療福祉行政学	2			2			15
		疫学・保健統計論	2			2			15
		地域看護学実習Ⅰ	2				2		45
		地域看護学実習Ⅱ		4				4	45
		精神保健論	2			2			15
		精神看護援助論	1			1			30
		精神看護学実習	2				2		45
		機能看護学Ⅰ (セルフマネジメント)	2		2				15
		機能看護学Ⅱ (ケアマネジメント)	2			2			15
		機能看護学Ⅲ (組織とマネジメント)	2				2		15
		機能看護学Ⅳ (トップマネジメント)		1				1	15
		看護情報学	1			1			30
		看護情報学演習	1			1			30
	実践応用	小児看護援助論Ⅰ (健康生活援助論)	2			2			15
		小児看護援助論Ⅱ (臨床看護援助論)	1				1		30
		小児看護学実習	2				2		45
		養護概論		2			2		15
		学校健康相談		2			2		15
		母性看護援助論Ⅰ (健康生活援助論)	2			2			15
		母性看護援助論Ⅱ (臨床看護援助論)	1				1		30
		母性看護学実習	2				2		45
		臨床看護援助論Ⅰ (急性期看護援助論)	2			2			15/30
		臨床看護援助論Ⅱ (慢性期看護援助論)	2			2			15/30
		臨床看護援助論Ⅲ (終末期看護援助論)	1				1		15
		臨床看護学実習Ⅰ (急性期看護実習)	4				4		45
		臨床看護学実習Ⅱ (慢性期看護実習)	4				4		45
		老年看護援助論Ⅰ (健康生活援助論)	2			2			15
老年看護援助論Ⅱ (臨床看護援助論)	1			1			30		
老年看護援助論Ⅲ (在宅看護援助論)	2				2		15		
老年看護学実習	4				4		45		

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの時 間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門職の教育	実践展開	リラクゼーション論		1			1		15
		医用機器概論		1			1		15
		国際看護論		1			1		15
		代替医療論		1			1		15
		専門看護特論		2			2		15
		看護の統合と実践Ⅰ (看護実践基礎演習)	1		1				30
		看護の統合と実践Ⅱ (看護実践応用演習)	2				2		30
		看護の統合と実践Ⅲ (看護実践展開演習)		1				1	30

2-1. 医療保健学部 医療栄養学科（平成18年度及び19年度入学生限り適用）

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
いのち・人間の教育	いのち・人間	心理学	2		2				15
		哲学と宗教	2				2		15
		文学		1		1			15
		生命倫理学		1	1				15
		医療と人間		2	2				15
	社会科学	コミュニケーション概論	2		2				15
		経済学		2	2				15
		社会学		2	2				15
		法学		2	2				15
		歴史		2	2				15
		国際関係論		1		1			15
		認知科学		1	1				15
		人間関係論		1		1			15
		家族社会学		1		1			15
		ジェンダー論		1		1			15
	比較文化論		1		1			15	
	自然科学	生物Ⅰ		1	1				15
		生物Ⅱ	1		1				15
		データサイエンス	2		2				15
		基礎数学		1	1				15
		物理学		1	1				15
		化学Ⅰ		1	1				15
		化学Ⅱ	1		1				15
		スポーツ科学		1	1	1	1		15
	スポーツ実習		1	1	1	1		30	
	外国語	英語講読・記述	2		2				15
		英会話Ⅰ	2		2				15
		英会話Ⅱ	2		2				15
		英会話Ⅲ		2		2			15
		専門英語		2			2		15
		フランス語		2	2				15
		中国語		2	2				15
情報科学	情報リテラシー	2		2				15	
	情報科学		2	2				15	

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数	
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次		
医療の コラボレ ーション 教育	入門	体の仕組みと働きⅠ <small>(血液、循環器、消化器、呼吸器、泌尿器系)</small>	2		2				15	
		体の仕組みと働きⅡ <small>(骨格、筋、神経、内分泌、感覚器系)</small>	2		2				15	
		公衆衛生学	2			2			15	
		栄養学総論 (基礎栄養学)	2		2				15	
		医療安全管理学 <small>(臨床工学・危機管理学・感染制御学)</small>	2			2			15	
	発展	医学・医療概論	1		1				15	
		臨床薬理学 (薬理学)	2		2				15	
		医療マネジメント論	1			1			15	
	実践	協働実践演習	1					1	30	
		ボランティア論	1		1				15	
		ボランティア活動		1	1				30	
	専門職の 教育	専門 基礎	健康管理概論	2		2				15
			社会福祉総論	2		2				15
			食育論		1		1			15
			食文化論		1	1				15
			運動生理学	1				1		15
病理学			2			2			15	
生化学Ⅰ (生体物質の構造と機能)			2			2			15	
生化学Ⅱ (生体物質の代謝)			2			2			15	
微生物学			2			2			15	
解剖生理学特論			2				2		15	
解剖生理学実験Ⅰ <small>(生体の構造と機能)</small>			1		1				45	
解剖生理学実験Ⅱ <small>(感覚・生理機能・病理)</small>			1			1			45	
生化学実験			1			1			45	
微生物学実験			1			1			45	
薬物療法学				1				1	15	
病態生化学				1				1	15	
臨床検査学				2				2	15	
食品学Ⅰ <small>(総論・食品の構成・生理および栄養機能)</small>			2		2				15	
食品学Ⅱ <small>(各論・食品の種類、性状、栄養特性・加工)</small>			2			2			15	
食品衛生学			2			2			15	
食安全学		2				2	15			
調理学	2		2				15			

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門職の教育	専門基礎	食品学実験Ⅰ (基礎,容量分析,機器分析)	1		1				45
		食品学実験Ⅱ (応用・食品成分分析)	1			1			45
		食品加工学実習	1				1		45
		食品衛生学実験	1			1			45
		調理学実習Ⅰ (基本調理・日本食の理解)	1		1				45
		調理学実習Ⅱ (応用調理・食文化と献立作成)	1		1				45
		食品機能学		1			1		15
		調理科学実験		1		1			45
		食品流通論		2				2	15
		フードスペシャリスト論		2				2	15
		フードコーディネーター論		2				2	15
	基礎栄養学	基礎栄養学特論	1			1			15
		栄養生理学実験	1				1		45
	応用栄養学	応用栄養学Ⅰ (基本的理解・総論)	2			2			15
		応用栄養学Ⅱ (応用・特殊環境と栄養・実践)	2			2			15
		分子栄養学	2				2		15
		応用栄養学実習Ⅰ (ライフステージ別栄養)	1			1			45
		応用栄養学実習Ⅱ (特殊環境と栄養・実践編)		1			1		45
	栄養教育論	栄養教育論Ⅰ (基礎)	2			2			15
		栄養教育論Ⅱ (応用・ライフステージ別栄養指導)	2			2			15
		栄養教育論Ⅲ (応用・ハイリスク者と栄養指導・実践)	2				2		15
		栄養教育論実習Ⅰ (基礎・ライフステージ別)	1			1			45
		栄養教育論実習Ⅱ (応用・傷病者、ハイリスク者別)	1				1		45
		カウンセリング論		1				1	15
	臨床栄養学	医療栄養学概論Ⅰ (栄養と生活習慣病)	2			2			15
		医療栄養学概論Ⅱ (疾患の病態生理)	2			2			15
		臨床栄養学Ⅰ (生活習慣病と臨床栄養)	2				2		15
		臨床栄養学Ⅱ (疾病と栄養管理・チーム医療)	2				2		15
		臨床栄養学実習Ⅰ (基礎)	1				1		45
		臨床栄養学実習Ⅱ (応用と実践)	1				1		45
		臨床栄養学実習Ⅲ (NSTと臨床栄養)		1				1	45

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門職の教育	公衆栄養学	公衆栄養学Ⅰ (集団と公衆栄養)	2				2		15
		公衆栄養学Ⅱ (栄養疫学・地域と公衆栄養)	2				2		15
		公衆栄養学実習	1				1		45
	給食経営管理論	給食経営管理論Ⅰ (基礎)	2			2			15
		給食経営管理論Ⅱ (応用・実践・施設別給食管理)	2			2			15
		給食経営管理論実習	1			1			45
		献立作成演習		1		1			30
	総合演習	総合演習Ⅰ (基礎)	1					1	30
		総合演習Ⅱ (応用・総合)	1					1	30
	臨地実習	臨地実習Ⅰ (給食の運営・公衆栄養学)	2				2		45
		臨地実習Ⅱ (臨床栄養学・給食経営管理)	2					2	45
		卒業研究		4				4	30

2-2. 医療保健学部 医療栄養学科（平成20年度入学生限り適用）

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
いのち・人間の教育	いのち・人間	心理学	2		2				15
		哲学と宗教	2				2		15
		文学		1		1			15
		生命倫理学		1	1				15
		医療と人間		2	2				15
	社会科学	コミュニケーション概論	2		2				15
		経済学		2	2				15
		社会学		2	2				15
		法学		2	2				15
		歴史		2	2				15
		国際関係論		1		1			15
		認知科学		1	1				15
		人間関係論		1		1			15
		家族社会学		1		1			15
		ジェンダー論		1		1			15
	比較文化論		1		1			15	
	自然科学	生物Ⅰ		1	1				15
		生物Ⅱ	1		1				15
		データサイエンス	2		2				15
		基礎数学		1	1				15
		物理学		1	1				15
		化学Ⅰ		1	1				15
		化学Ⅱ	1		1				15
		スポーツ科学		1	1	1	1		15
	スポーツ実習		1	1	1	1		30	
	外国語	英語講読・記述	2		2				15
		英会話Ⅰ	2		2				15
		英会話Ⅱ	2		2				15
		英会話Ⅲ		2		2			15
		専門英語		2			2		15
		フランス語		2	2				15
		中国語		2	2				15
	情報科学	情報リテラシー	2		2				15
情報科学			2	2				15	
情報通信と保健医療			2		2			15	

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数	
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次		
医療の コラボレ ーション 教育	入門	体の仕組みと働きⅠ <small>(血液、循環器、消化器、呼吸器、泌尿器系)</small>	2		2				15	
		体の仕組みと働きⅡ <small>(骨格、筋、神経、内分泌、感覚器系)</small>	2		2				15	
		公衆衛生学	2			2			15	
		栄養学総論 (基礎栄養学)	2		2				15	
		医療安全管理学 <small>(臨床工学・危機管理学・感染制御学)</small>	2			2			15	
	発展	医学・医療概論	1		1				15	
		臨床薬理学 (薬理学)	2		2				15	
		医療マネジメント論	1			1			15	
	実践	協働実践演習	1					1	30	
		ボランティア論	1		1				15	
		ボランティア活動		1	1				30	
	専門職の 教育	専門 基礎	健康管理概論	2		2				15
			社会福祉総論	2		2				15
			食育論		1		1			15
			食文化論		1	1				15
運動生理学			1				1		15	
病理学			2			2			15	
生化学Ⅰ (生体物質の構造と機能)			2			2			15	
生化学Ⅱ (生体物質の代謝)			2			2			15	
微生物学			2			2			15	
解剖生理学特論			2				2		15	
解剖生理学実験Ⅰ <small>(生体の構造と機能)</small>			1		1				45	
解剖生理学実験Ⅱ <small>(感覚・生理機能・病理)</small>			1			1			45	
生化学実験			1			1			45	
微生物学実験			1			1			45	
薬物療法学				1				1	15	
病態生化学				1				1	15	
臨床検査学				2				2	15	
食品学Ⅰ <small>(総論・食品の構成・生理および栄養機能)</small>			2		2				15	
食品学Ⅱ <small>(各論・食品の種類、性状、栄養特性・加工)</small>			2			2			15	
食品衛生学			2			2			15	
食安全学		2				2	15			
調理学	2		2				15			

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門職の教育	専門基礎	食品学実験Ⅰ (基礎,容量分析,機器分析)	1		1				45
		食品学実験Ⅱ (応用・食品成分分析)	1			1			45
		食品加工学実習	1				1		45
		食品衛生学実験	1			1			45
		調理学実習Ⅰ (基本調理・日本食の理解)	1		1				45
		調理学実習Ⅱ (応用調理・食文化と献立作成)	1		1				45
		食品機能学		1			1		15
		調理科学実験		1		1			45
		食品流通論		2				2	15
		フードスペシャリスト論		2				2	15
		フードコーディネーター論		2				2	15
	基礎栄養学	基礎栄養学特論	1			1			15
		栄養生理学実験	1				1		45
	応用栄養学	応用栄養学Ⅰ (基本的理解・総論)	2			2			15
		応用栄養学Ⅱ (応用・特殊環境と栄養・実践)	2			2			15
		分子栄養学	2				2		15
		応用栄養学実習Ⅰ (ライフステージ別栄養)	1			1			45
		応用栄養学実習Ⅱ (特殊環境と栄養・実践編)		1			1		45
	栄養教育論	栄養教育論Ⅰ (基礎)	2			2			15
		栄養教育論Ⅱ (応用・ライフステージ別栄養指導)	2			2			15
		栄養教育論Ⅲ (応用・ハイリスク者と栄養指導・実践)	2				2		15
		栄養教育論実習Ⅰ (基礎・ライフステージ別)	1			1			45
		栄養教育論実習Ⅱ (応用・傷病者、ハイリスク者別)	1				1		45
		カウンセリング論		1				1	15
	臨床栄養学	医療栄養学概論Ⅰ (栄養と生活習慣病)	2			2			15
		医療栄養学概論Ⅱ (疾患の病態生理)	2			2			15
		臨床栄養学Ⅰ (生活習慣病と臨床栄養)	2				2		15
		臨床栄養学Ⅱ (疾病と栄養管理・チーム医療)	2				2		15
		臨床栄養学実習Ⅰ (基礎)	1				1		45
		臨床栄養学実習Ⅱ (応用と実践)	1				1		45
		臨床栄養学実習Ⅲ (NSTと臨床栄養)		1				1	45

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門職の教育	公衆栄養学	公衆栄養学Ⅰ (集団と公衆栄養)	2				2		15
		公衆栄養学Ⅱ (栄養疫学・地域と公衆栄養)	2				2		15
		公衆栄養学実習	1				1		45
	給食経営管理論	給食経営管理論Ⅰ (基礎)	2			2			15
		給食経営管理論Ⅱ (応用・実践・施設別給食管理)	2			2			15
		給食経営管理論実習	1			1			45
		献立作成演習		1		1			30
	総合演習	総合演習Ⅰ (基礎)	1					1	30
		総合演習Ⅱ (応用・総合)	1					1	30
	臨地実習	臨地実習Ⅰ (給食の運営・公衆栄養学)	2				2		45
		臨地実習Ⅱ (臨床栄養学・給食経営管理)	2					2	45
		卒業研究		4				4	30

2-3. 医療保健学部 医療栄養学科 (平成 21 年度入学生から適用)

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1 単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
いのち・人間の教育	いのち・人間	心理学	2		2				15
		哲学と宗教	2		2				15
		文学		1		1			15
		生命倫理学		1	1				15
		医療と人間		2	2				15
	社会科学	コミュニケーション概論	2		2				15
		経済学		2	2				15
		社会学		2	2				15
		法学		2	2				15
		歴史		2	2				15
		国際関係論		1		1			15
		認知科学		1	1				15
		人間関係論		1		1			15
		家族社会学		1		1			15
		ジェンダー論		1		1			15
	比較文化論		1		1			15	
	自然科学	生物 I		1	1				15
		生物 II	1		1				15
		データサイエンス	2		2				15
		基礎数学		1	1				15
		物理学		1	1				15
		化学 I		1	1				15
		化学 II	1		1				15
		スポーツ科学		1	1	1	1		15
	スポーツ実習		1	1	1	1		30	
	外国語	英語講読・記述	2		2				15
		英会話 I	2		2				15
		英会話 II	2		2				15
		英会話 III		2		2			15
		専門英語		2			2		15
		フランス語		2	2				15
		中国語		2	2				15
	情報科学	情報リテラシー	2		2				15
情報科学			2	2				15	
情報通信と保健医療			2		2			15	

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数	
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次		
医療の コラボレ ーション 教育	入門	体の仕組みと働きⅠ <small>(血液、循環器、消化器、呼吸器、泌尿器系)</small>	2		2				15	
		体の仕組みと働きⅡ <small>(骨格、筋、神経、内分泌、感覚器系)</small>	2		2				15	
		公衆衛生学	2			2			15	
		栄養学総論 (基礎栄養学)	2		2				15	
		医療安全管理学 <small>(臨床工学・危機管理学・感染制御学)</small>	2			2			15	
	発展	医学・医療概論	1		1				15	
		臨床薬理学 (薬理学)	2		2				15	
		医療マネジメント論	1				1		15	
	実践	協働実践演習	1					1	30	
		ボランティア論	1		1				15	
		ボランティア活動		1	1				30	
	専門職の 教育	専門 基礎	健康管理概論	2		2				15
			社会福祉総論	2		2				15
			食育論		1		1			15
			食文化論		1	1				15
			運動生理学	1				1		15
病理学			2			2			15	
生化学Ⅰ (生体物質の構造と機能)			2			2			15	
生化学Ⅱ (生体物質の代謝)			2			2			15	
微生物学			2			2			15	
解剖生理学特論			2				2		15	
解剖生理学実験Ⅰ <small>(生体の構造と機能)</small>			1		1				45	
解剖生理学実験Ⅱ <small>(感覚・生理機能・病理)</small>			1			1			45	
生化学実験			1			1			45	
微生物学実験			1			1			45	
薬物療法学				1				1	15	
病態生化学				1				1	15	
臨床検査学				2				2	15	
食品学Ⅰ <small>(総論・食品の構成・生理および栄養機能)</small>			2		2				15	
食品学Ⅱ <small>(各論・食品の種類、性状、栄養特性・加工)</small>			2			2			15	
食品衛生学			2			2			15	
食安全学		2				2	15			
調理学	2		2				15			

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門職の教育	専門基礎	食品学実験Ⅰ (基礎,容量分析,機器分析)	1		1				45
		食品学実験Ⅱ (応用・食品成分分析)	1			1			45
		食品加工学実習	1				1		45
		食品衛生学実験	1			1			45
		調理学実習Ⅰ (基本調理・日本食の理解)	1		1				45
		調理学実習Ⅱ (応用調理・食文化と献立作成)	1		1				45
		食品機能学		1			1		15
		調理科学実験		1		1			45
		食品流通論		2				2	15
		フードスペシャリスト論		2				2	15
		フードコーディネーター論		2				2	15
	基礎栄養学	基礎栄養学特論	1			1			15
		栄養生理学実験	1				1		45
	応用栄養学	応用栄養学Ⅰ (基本的理解・総論)	2			2			15
		応用栄養学Ⅱ (応用・特殊環境と栄養・実践)	2			2			15
		分子栄養学	2				2		15
		応用栄養学実習Ⅰ (ライフステージ別栄養)	1			1			45
		応用栄養学実習Ⅱ (特殊環境と栄養・実践編)		1			1		45
	栄養教育論	栄養教育論Ⅰ (基礎)	2			2			15
		栄養教育論Ⅱ (応用・ライフステージ別栄養指導)	2			2			15
		栄養教育論Ⅲ (応用・ハイリスク者と栄養指導、実践)	2				2		15
		栄養教育論実習Ⅰ (基礎・ライフステージ別)	1			1			45
		栄養教育論実習Ⅱ (応用・傷病者、ハイリスク者別)	1				1		45
		カウンセリング論		1				1	15
	臨床栄養学	医療栄養学概論Ⅰ (栄養と生活習慣病)	2			2			15
		医療栄養学概論Ⅱ (疾患の病態生理)	2			2			15
		臨床栄養学Ⅰ (生活習慣病と臨床栄養)	2				2		15
		臨床栄養学Ⅱ (疾病と栄養管理・チーム医療)	2				2		15
		臨床栄養学実習Ⅰ (基礎)	1				1		45
		臨床栄養学実習Ⅱ (応用と実践)	1				1		45
臨床栄養学実習Ⅲ (NSTと臨床栄養)			1				1	45	

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門職の教育	公衆栄養学	公衆栄養学Ⅰ (集団と公衆栄養)	2				2		15
		公衆栄養学Ⅱ (栄養疫学・地域と公衆栄養)	2				2		15
		公衆栄養学実習	1				1		45
	給食経営管理論	給食経営管理論Ⅰ (基礎)	2			2			15
		給食経営管理論Ⅱ (応用・実践・施設別給食管理)	2			2			15
		給食経営管理論実習	1			1			45
		献立作成演習		1		1			30
	総合 演習	総合演習Ⅰ (基礎)	1					1	30
		総合演習Ⅱ (応用・総合)	1					1	30
	臨地 実習	臨地実習Ⅰ (給食の運営・公衆栄養学)	2				2		45
		臨地実習Ⅱ (臨床栄養学・給食経営管理)	2					2	45
		卒業研究		4				4	30

3-1. 医療保健学部 医療情報学科 (平成18年度入学生限り適用)

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
いのち・人間の教育	いのち・人間	心理学	2		2				15
		哲学と宗教	2				2		15
		文学		1		1			15
		生命倫理学		1	1				15
		医療と人間		2	2				15
	社会科学	コミュニケーション概論	2		2				15
		経済学		2	2				15
		社会学		2	2				15
		法学		2	2				15
		歴史		2	2				15
		国際関係論		1		1			15
		認知科学		1	1				15
		人間関係論		1		1			15
		家族社会学		1		1			15
		ジェンダー論		1		1			15
	比較文化論		1		1			15	
	自然科学	生物Ⅰ		1	1				15
		生物Ⅱ		1	1				15
		データサイエンス	2		2				15
		基礎数学		1	1				15
		物理学		1	1				15
		化学Ⅰ		1	1				15
		化学Ⅱ		1	1				15
		スポーツ科学		1	1	1	1		15
	スポーツ実習		1	1	1	1		30	
	外国語	英語講読・記述	2		2				15
		英会話Ⅰ	2		2				15
		英会話Ⅱ	2		2				15
		英会話Ⅲ		2		2			15
		専門英語		2			2		15
フランス語			2	2				15	
中国語			2	2				15	
情報科学	情報リテラシー	2		2				15	
	情報科学	2		2				15	

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数	
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次		
医療の コラボレ ーション 教育	入門	体の仕組みと働きⅠ (血液、循環器、消化器、呼吸器、泌尿器系)	2		2				15	
		体の仕組みと働きⅡ (骨格、筋、神経、内分泌、感覚器系)	2		2				15	
		公衆衛生学	2			2			15	
		栄養学総論 (基礎栄養学)	2		2				15	
		医療安全管理学 (臨床工学・危機管理学・感染制御学)	2			2			15	
	発展	医学・医療概論	1		1				15	
		臨床薬理学 (薬理学)	2		2				15	
		医療マネジメント論	1			1			15	
	実践	協働実践演習	1					1	30	
		ボランティア論	1		1				15	
		ボランティア活動		1	1				30	
	専門職の 教育	保健医療 基礎	社会福祉総論	2		2				15
			健康管理概論	2				2		15
			看護概論	1				1		15
			臨床検査総論	1		1				15
病院情報管理概論			1				1		15	
医学用語			1			1			15	
臨床医学 基礎		臨床医学総論	2		2				15	
		臨床医学各論Ⅰ (感染症および寄生虫)	1		1				15	
		臨床医学各論Ⅱ (新生物)	1		1				15	
		臨床医学各論Ⅲ (血液・代謝・内分泌等)	1		1				15	
		臨床医学各論Ⅳ (脳神経・感覚器等)	1			1			15	
		臨床医学各論Ⅴ (循環器・呼吸器系)	1			1			15	
		臨床医学各論Ⅵ (消化器・泌尿器系)	1			1			15	
		臨床医学各論Ⅶ (周産期系)	1			1			15	
		臨床医学各論Ⅷ (筋骨格系)	1			1			15	

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門職の教育	医療管理学	医療管理論Ⅰ（病院管理と医療制度）	2			2			15
		医療管理論Ⅱ（医療評価と医療統計）	2				2		15
		診療情報管理論	2			2			15
		分類法総論	2			2			15
		分類法演習Ⅰ（コーディング基礎）	1					1	30
		分類法演習Ⅱ（コーディング応用）	1					1	30
	情報基礎	コンピュータシステムⅠ（ハード）	2		2				15
		コンピュータシステムⅡ（ソフト）	2		2				15
		データ構造とアルゴリズム	2		2				15
		通信ネットワーク	2			2			15
		情報ネットワーク実験	1			1			45
		数値計算法	2		2				15
		UNIX 概論	2			2			15
		情報システム実験	1			1			45
		データベース論	2			2			15
		データベース演習	2					2	30
		医療情報学	2		2				15
		マルチメディア演習	1		1				30
	情報応用	プログラム言語Ⅰ（C言語基礎）	2			2			15
		プログラム言語Ⅰ演習（C言語基礎）	2			2			30
		プログラム言語Ⅱ（C言語応用）	2			2			15
		プログラム言語Ⅱ演習（C言語応用）	2			2			30
		情報システム概論	2			2			15
		情報システム開発論Ⅰ（プロジェクト管理）	2			2			15
		情報システム開発論Ⅱ（分析と評価）	2					2	15
		情報セキュリティ	2					2	15
		情報システム運用管理論	2					2	15
		地域医療情報システム論	2				2		15

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門職の教育	関連情報科学	情報数学		2	2				15
		応用数学		2		2			15
		情報理論		2		2			15
		オブジェクト指向言語		2			2		15
		オブジェクト指向言語演習		2			2		30
		Webシステム演習		1	1				30
		医用工学概論		2				2	15
		画像処理工学		2			2		15
		マルチメディア工学		2			2		15
		デジタル信号処理		2				2	15
		意思決定論		2				2	15
		自然言語処理		2				2	15
		先端情報処理特論		1				1	15
	応用研究	医療情報ゼミⅠ（医療情報入門）	1				1		30
		医療情報ゼミⅡ（医療情報応用）	1				1		30
		企業実習・病院実習Ⅰ		2			2		45
		企業実習・病院実習Ⅱ		4			4		45
			卒業研究		4			4	45

3-2. 医療保健学部 医療情報学科 (平成19年度入学生限り適用)

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
いのち・人間の教育	いのち・人間	心理学	2		2				15
		哲学と宗教	2				2		15
		文学		1		1			15
		生命倫理学		1	1				15
		医療と人間		2	2				15
	社会科学	コミュニケーション概論	2		2				15
		経済学		2	2				15
		社会学		2	2				15
		法学		2	2				15
		歴史		2	2				15
		国際関係論		1		1			15
		認知科学		1	1				15
		人間関係論		1		1			15
		家族社会学		1		1			15
		ジェンダー論		1		1			15
	比較文化論		1		1			15	
	自然科学	生物Ⅰ		1	1				15
		生物Ⅱ		1	1				15
		データサイエンス	2		2				15
		基礎数学		1	1				15
		物理学		1	1				15
		化学Ⅰ		1	1				15
		化学Ⅱ		1	1				15
		スポーツ科学		1	1	1	1		15
	スポーツ実習		1	1	1	1		45	
	外国語	英語講読・記述	2		2				15
		英会話Ⅰ	2		2				15
		英会話Ⅱ	2		2				15
		英会話Ⅲ		2		2			15
		専門英語		2			2		15
フランス語			2	2				15	
中国語			2	2				15	
情報科学	情報リテラシー	2		2				15	
	情報科学	2		2				15	

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数	
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次		
医療の コラボレ ーション 教育	入門	体の仕組みと働きⅠ (血液、循環器、消化器、呼吸器、泌尿器系)	2		2				15	
		体の仕組みと働きⅡ (骨格、筋、神経、内分泌、感覚器系)	2		2				15	
		公衆衛生学	2			2			15	
		栄養学総論 (基礎栄養学)	2		2				15	
		医療安全管理学 (臨床工学・危機管理学・感染制御学)	2			2			15	
	発展	医学・医療概論	1		1				15	
		臨床薬理学 (薬理学)	2		2				15	
		医療マネジメント論	1			1			15	
	実践	協働実践演習	1					1	30	
		ボランティア論	1		1				15	
		ボランティア活動		1	1				30	
	専門職の 教育	保健医療 基礎	社会福祉総論	2		2				15
			健康管理概論	2				2		15
			看護概論	1				1		15
臨床検査総論			1		1				15	
病院情報管理概論			1				1		15	
医学用語			1			1			15	
臨床医学 基礎		臨床医学総論	2		2				15	
		臨床医学各論Ⅰ (感染症および寄生虫)	1		1				15	
		臨床医学各論Ⅱ (新生物)	1		1				15	
		臨床医学各論Ⅲ (血液・代謝・内分泌等)	1		1				15	
		臨床医学各論Ⅳ (脳神経・感覚器等)	1			1			15	
		臨床医学各論Ⅴ (循環器・呼吸器系)	1			1			15	
		臨床医学各論Ⅵ (消化器・泌尿器系)	1			1			15	
		臨床医学各論Ⅶ (周産期系)	1			1			15	
臨床医学各論Ⅷ (筋骨格系)	1			1			15			

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数	
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次		
専門職の教育	医療管理学	医療管理論Ⅰ（病院管理と医療制度）	2		2				15	
		医療管理論Ⅱ（医療評価と医療統計）	2				2		15	
		診療情報管理論	2			2			15	
		分類法総論	2			2			15	
		分類法演習Ⅰ（コーディング基礎）		1				1	30	
		分類法演習Ⅱ（コーディング応用）		1				1	30	
	情報基礎	コンピュータシステムⅠ（ハード）	2		2				15	
		コンピュータシステムⅡ（ソフト）	2		2				15	
		データ構造とアルゴリズム	2		2				15	
		通信ネットワーク	2			2			15	
		情報ネットワーク実験	1			1			45	
		数値計算法	2		2				15	
		UNIX 概論	2			2			15	
		情報システム実験	1			1			45	
		データベース論	2			2			15	
		データベース演習	2					2	30	
		医療情報学	2		2				15	
		マルチメディア演習	1		1				30	
		情報応用	プログラム言語Ⅰ（C言語基礎）	2			2			15
			プログラム言語Ⅰ演習（C言語基礎）	2			2			30
	プログラム言語Ⅱ（C言語応用）		2			2			15	
	プログラム言語Ⅱ演習（C言語応用）		2			2			30	
	情報システム概論		2			2			15	
	情報システム開発論Ⅰ（プロジェクト管理）		2			2			15	
	情報システム開発論Ⅱ（分析と評価）		2					2	15	
	情報セキュリティ		2					2	15	
	情報システム運用管理論		2					2	15	
	地域医療情報システム論		2				2		15	

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門職の教育	関連情報科学	情報数学		2	2				15
		応用数学		2		2			15
		情報理論		2		2			15
		オブジェクト指向言語		2			2		15
		オブジェクト指向言語演習		2			2		30
		Webシステム演習		1	1				30
		医用工学概論		2				2	15
		画像処理工学		2			2		15
		マルチメディア工学		2			2		15
		デジタル信号処理		2				2	15
		意思決定論		2				2	15
		自然言語処理		2				2	15
		先端情報処理特論		1				1	15
	応用研究	医療情報ゼミⅠ（医療情報入門）	2				2		30
		医療情報ゼミⅡ（医療情報応用）	2				2		30
		企業実習	2	選択 必修			2		45
		病院実習	2				2		45
		医療産業研究	2				2		15
		卒業研究			4				4

※選択必修：「企業実習」「病院実習」「医療産業研究」のうちから2科目以上履修し単位を取得した場合は、1科目を必修科目の単位とし2科目以降は選択科目の単位数として換算する。

3-3. 医療保健学部 医療情報学科 (平成20年度入学生限り適用)

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
いのち・人間の教育	いのち・人間	心理学	2		2				15
		哲学と宗教	2				2		15
		文学		1		1			15
		生命倫理学		1	1				15
		医療と人間		2	2				15
	社会科学	コミュニケーション概論	2		2				15
		経済学		2	2				15
		社会学		2	2				15
		法学		2	2				15
		歴史		2	2				15
		国際関係論		1		1			15
		認知科学		1	1				15
		人間関係論		1		1			15
		家族社会学		1		1			15
		ジェンダー論		1		1			15
	比較文化論		1		1			15	
	自然科学	生物Ⅰ		1	1				15
		生物Ⅱ		1	1				15
		データサイエンス	2		2				15
		基礎数学		1	1				15
		物理学		1	1				15
		化学Ⅰ		1	1				15
		化学Ⅱ		1	1				15
		スポーツ科学		1	1	1	1		15
	スポーツ実習		1	1	1	1		45	
	外国語	英語講読・記述	2		2				15
		英会話Ⅰ	2		2				15
		英会話Ⅱ	2		2				15
		英会話Ⅲ		2		2			15
		専門英語		2			2		15
		フランス語		2	2				15
		中国語		2	2				15
	情報科学	情報リテラシー	2		2				15
情報科学		2		2				15	
情報通信と保健医療			2		2			15	

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数	
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次		
医療の コラボレ ーション 教育	入門	体の仕組みと働きⅠ <small>(血液、循環器、消化器、呼吸器、泌尿器系)</small>	2		2				15	
		体の仕組みと働きⅡ <small>(骨格、筋、神経、内分泌、感覚器系)</small>	2		2				15	
		公衆衛生学	2			2			15	
		栄養学総論 (基礎栄養学)	2		2				15	
		医療安全管理学 <small>(臨床工学・危機管理学・感染制御学)</small>	2			2			15	
	発展	医学・医療概論	1		1				15	
		臨床薬理学 (薬理学)	2		2				15	
		医療マネジメント論	1			1			15	
	実践	協働実践演習	1					1	30	
		ボランティア論	1		1				15	
		ボランティア活動		1	1				30	
	専門職の 教育	保健 医療基 礎	社会福祉総論	2		2				15
			健康管理概論	2				2		15
			看護概論	1				1		15
			臨床検査総論	1		1				15
病院情報管理概論			1				1		15	
医学用語			1			1			15	
臨床 医学基 礎		臨床医学総論	2		2				15	
		臨床医学各論Ⅰ <small>(感染症および寄生虫)</small>	1		1				15	
		臨床医学各論Ⅱ (新生物)	1		1				15	
		臨床医学各論Ⅲ <small>(血液・代謝・内分泌等)</small>	1		1				15	
		臨床医学各論Ⅳ <small>(脳神経・感覚器等)</small>	1			1			15	
		臨床医学各論Ⅴ <small>(循環器・呼吸器系)</small>	1			1			15	
		臨床医学各論Ⅵ <small>(消化器・泌尿器系)</small>	1			1			15	
		臨床医学各論Ⅶ (周産期系)	1			1			15	
		臨床医学各論Ⅷ (筋骨格系)	1			1			15	

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門職の教育	医療管理学	医療管理論Ⅰ（病院管理と医療制度）	2		2				15
		医療管理論Ⅱ（医療評価と医療統計）	2				2		15
		診療情報管理論	2			2			15
		分類法総論		2		2			15
		分類法演習Ⅰ（コーディング基礎）		1		1			30
		分類法演習Ⅱ（コーディング応用）		1		1			30
	情報基礎	コンピュータシステムⅠ（ハード）	2		2				15
		コンピュータシステムⅡ（ソフト）	2		2				15
		データ構造とアルゴリズム	2		2				15
		通信ネットワーク	2			2			15
		情報ネットワーク実験	1			1			45
		数値計算法	2		2				15
		UNIX 概論	2			2			15
		情報システム実験	1			1			45
		データベース論	2			2			15
		データベース演習	2					2	30
		医療情報学	2		2				15
		マルチメディア演習	1		1				30
	情報応用	プログラム言語Ⅰ（C言語基礎）	2			2			15
		プログラム言語Ⅰ演習（C言語基礎）	2			2			30
		プログラム言語Ⅱ（C言語応用）	2			2			15
		プログラム言語Ⅱ演習（C言語応用）	2			2			30
		情報システム概論	2			2			15
		情報システム開発論Ⅰ（プロジェクト管理）	2			2			15
		情報システム開発論Ⅱ（分析と評価）	2					2	15
		情報セキュリティ	2					2	15
		情報システム運用管理論	2					2	15
		地域医療情報システム論	2				2		15

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門職の教育	関連情報科学	情報数学		2	2				15
		応用数学		2		2			15
		情報理論		2		2			15
		オブジェクト指向言語		2			2		15
		オブジェクト指向言語演習		2			2		30
		Webシステム演習		1	1				30
		医用工学概論		2				2	15
		画像処理工学		2			2		15
		マルチメディア工学		2			2		15
		デジタル信号処理		2				2	15
		意思決定論		2				2	15
		自然言語処理		2				2	15
		先端情報処理特論		1				1	15
	応用研究	医療情報ゼミⅠ（医療情報入門）	2				2		30
		医療情報ゼミⅡ（医療情報応用）	2				2		30
		企業実習	2	選択 必修			2		45
		病院実習	2				2		45
		医療産業研究	2				2		15
		卒業研究		4				4	45

※選択必修：「企業実習」「病院実習」「医療産業研究」のうちから2科目以上履修し単位を取得した場合は、1科目を必修科目の単位とし2科目以降は選択科目の単位数として換算する。

3-4. 医療保健学部 医療情報学科 (平成 21 年度入学生から適用)

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1 単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
いのち・人間の教育	いのち・人間	心理学	2		2				15
		哲学と宗教	2		2				15
		文学		1				1	15
		生命倫理学		1	1				15
		医療と人間		2	2				15
	社会科学	コミュニケーション概論	2				2		15
		経済学		2			2		15
		社会学		2			2		15
		法学		2			2		15
		歴史		2				2	15
		国際関係論		1				1	15
		認知科学		1				1	15
		人間関係論		1				1	15
		家族社会学		1				1	15
		ジェンダー論		1				1	15
	比較文化論		1				1	15	
	自然科学	生物 I		1	1				15
		生物 II		1	1				15
		データサイエンス	2			2			15
		基礎数学		1	1				15
		物理学		1	1				15
		化学 I		1	1				15
		化学 II		1	1				15
		スポーツ科学		1	1	1	1		15
	スポーツ実習		1	1	1	1		30	
	外国語	英語講読・記述	2		2				15
		英会話 I	2		2				15
		英会話 II	2		2				15
		英会話 III		2		2			15
		専門英語		2		2			15
		フランス語		2	2				15
		中国語		2	2				15
	情報科学	情報リテラシー	2		2				15
情報科学		2		2				15	
情報通信と保健医療			2		2			15	

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数	
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次		
医療の コラボレーション 教育	入門	体の仕組みと働きⅠ (血液、循環器、消化器、呼吸器、泌尿器系)	2		2				15	
		体の仕組みと働きⅡ (骨格、筋、神経、内分泌、感覚器系)	2		2				15	
		公衆衛生学	2			2			15	
		栄養学総論 (基礎栄養学)	2		2				15	
		医療安全管理学 (臨床工学・危機管理学・感染制御学)	2			2			15	
	発展	医学・医療概論	1		1				15	
		臨床薬理学 (薬理学)	2				2		15	
		医療マネジメント論	1				1		15	
	実践	協働実践演習	1					1	30	
		ボランティア論	1		1				15	
		ボランティア活動		1	1				30	
	専門職の 教育	保健 医療 基礎	社会福祉総論	2				2		15
			健康管理概論	2				2		15
			看護概論	1				1		15
臨床検査総論				2			2		15	
医療情報管理概論			1				1		15	
医学用語			1			1			15	
生体情報演習				2	2				30	
臨床 医学 基礎		臨床医学総論	1		1				15	
		臨床医学各論Ⅰ (感染症および寄生虫症)	1		1				15	
		臨床医学各論Ⅱ (新生物)	1		1				15	
		臨床医学各論Ⅲ (血液・代謝・内分泌等)	1		1				15	
		臨床医学各論Ⅳ (脳神経・感覚器等)	1		1				15	
		臨床医学各論Ⅴ (循環器・呼吸器系)	1			1			15	
		臨床医学各論Ⅵ (消化器・泌尿器系)	1			1			15	
		臨床医学各論Ⅶ (周産期系)	1			1			15	
		臨床医学各論Ⅷ (筋骨格系)	1			1			15	
		医学医療入門	1		1				15	
		応用臨床医学		1			1		30	

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門職の教育	医療管理学	医療管理総論（病院管理）	1			1			15
		医療管理各論（医療制度と医療評価）	2			2			15
		医療統計学		1		1			15
		応用医療管理学		1			1		30
		診療情報管理論	2			2			15
		国際疾病分類法概論		2		2			15
		国際疾病分類法演習Ⅰ		1		1			30
		国際疾病分類法演習Ⅱ		1		1			30
		応用国際疾病分類法		1				1	30
		医療関係法規		2					2
	情報基礎	コンピュータシステムⅠ（ハード）	2		2				15
		コンピュータシステムⅡ（ソフト）	2		2				15
		データ構造とアルゴリズムⅠ	2		2				15
		データ構造とアルゴリズムⅡ		2		2			15
		通信ネットワーク	2			2			15
		情報ネットワーク実験	1			1			45
		コンピューターアーキテクチャ	2		2				15
		情報システム実験	1			1			45
		データベース論	2				2		15
		データベース演習	2				2		30
		医療情報学	2		2				15
		IT技術入門		1	1				30
	情報応用	プログラム言語Ⅰ（C言語基礎）	3			3			30
		プログラム言語Ⅱ（C言語応用）	3			3			30
		応用プログラム言語		1		1			30
		情報システム概論	2			2			15
		情報システム開発論Ⅰ（プロジェクト管理）	2				2		15
		情報システム開発論Ⅱ（分析と評価）	2				2		15
		情報セキュリティ	2				2		15
		情報システム運用管理論	2				2		15
		地域医療情報システム論	2			2			15
		応用医療情報技術		1				1	30
		応用情報処理技術		1		1			30

分類	区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
			必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門職の教育	関連情報科学	情報数学		2	2				15
		情報理論		2		2			15
		オブジェクト指向言語		2			2		30
		インターネット入門	1		1				30
		インターネット応用		1	1				30
		医療機器概論		2				2	15
		医用画像処理工学		2			2		15
		マルチメディア工学		2			2		15
		意思決定論		2				2	15
		先端情報処理特論		1				1	15
	応用研究	医療情報総合演習Ⅰ	1		1				30
		医療情報総合演習Ⅱ	1		1				30
		医療情報総合演習Ⅲ	1			1			30
		医療情報総合演習Ⅳ	1			1			30
		医療情報ゼミⅠ（医療情報入門）	2				2		30
		医療情報ゼミⅡ（医療情報応用）	2				2		30
		企業実習	2	選択 必修			2		45
		病院実習	2				2		45
		医療産業研究	2				2		15
		卒業研究		4				4	45

※選択必修：「企業実習」「病院実習」「医療産業研究」のうちから2科目以上履修し単位を取得した場合は、1科目を必修科目の単位とし2科目以降は選択科目の単位数として換算する。

別表第2

東が丘看護学部 看護学科

区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
		必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次	
基礎分野 (人間理解と自然科学)	哲学		1	1				15
	倫理学		1	1				15
	身体論		1	1				15
	物質論		1	1				15
	人間と社会生活(現代社会論)	1		1				15
	人間といのち(生命科学)		1	1				30
	人間関係論		1	1				30
	家族関係論		1	1				30
	心理学	1		1				15
	認知心理学		1	1				15
	人間と法		1	1				15
	性と文化		1	1				15
	人間と芸術		1	1				15
	論理的思考	1		1				30
	数学基礎		1	1				15
	生物学		1	1				15
	化学		1	1				15
	物理学		1	1				15
	教育学	2			2			15
	統計学	1			1			15
	教育評価	1			1			15
	組織論		1	1				15
	マスメディア論		1	1				15
	国際関係論		1	1				15
	ボランティア論		1	1				15
	生涯学習と自己実現		1	1				15
	英語	2			2			15
	英会話	2			2			30
	韓国語		1		1			15
	中国語		1		1			15
フランス語		1		1			15	

区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数
		必修	選択	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
専門基礎分野 (健康問題の解決)	解剖生理学Ⅰ (呼吸器・消化器・血液・循環器・泌尿器)	2		2				15
	解剖生理学Ⅱ (神経系・骨筋系・内分泌系・生殖器系・感覚器系)	2		2				15
	病理学	1		1				15
	生化学	1		1				15
	微生物学	1		1				15
	臨床薬理学	1		1				15
	治療学概論	1		1				15
	疾病と治療Ⅰ (呼吸器系・消化器系)	1		1				30
	疾病と治療Ⅱ (血液系・循環器系)	1		1				30
	疾病と治療Ⅲ (神経系・骨筋系)	1		1				30
	疾病と治療Ⅳ (泌尿器・生殖器系・内分泌系)	1			1			30
	疾病と治療Ⅴ (感覚器系・統合)	1			1			30
	人間工学		1		1			15
	臨床心理学		1		1			15
	ライフサイクルと健康 (成長発達と健康)		1		1			15
	臨床栄養学演習	1			1			30
	臨床薬理学演習	1			1			30
	臨床検査学演習	1				1		30
	医療とME機器 (画像診断)		1		1			30
	医療と法 (看護関係法規)		1		1			30
	国際医療論		1		1			30
	政策医療論	1		1				30
	保健医療福祉システム論	2				2		15
	公衆衛生学	1				1		15
	疫学と保健統計	2			2			30
	医療・看護情報学の基礎	1			1			15
	英語論文の講読	1				1		15
	医療・看護情報学の応用と実践		1			1		30
	英語論文のクリティーク		1			1		30

区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数	
		必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次		
専門分野（あらゆる状況の対象への看護とキャリア開発）	A 基礎看護学	看護学概論	1		1				15
		看護倫理	1		1				30
		看護教育学	1					1	15
		ケアリング論		1		1			15
		看護におけるコミュニケーション		1		1			15
		家族看護学		1		1			15
		インタープロフェッショナルワーク演習	1			1			30
		看護体験実習	1		1				45
		看護体験展開実習	1		1				45
	B 臨床看護技術学	フィジカルアセスメント	1		1				30
		臨床判断論	1		1				15
		看護実践技術論	1		1				30
		看護実践技術展開論Ⅰ <small>(生活過程における判断と援助)</small>	1		1				30
		看護実践技術展開論Ⅱ <small>(治療を促進する判断と援助)</small>	1		1				30
		臨床判断実習	1		1				45
		基礎実践統合実習	2			2			45
	C 医療臨床実践看護学Ⅰ	看護過程と看護方法論	1		1				30
		クリティカルケア論	1			1			30
		終末期看護論	1			1			30
		クリティカルケアの探求		1			1		30
		終末期看護の探求		1			1		30
		リハビリテーション看護論	1			1			30
		セルフコントロール支援論	1			1			30
		クリティカルケア実習	2			2			45
		終末期看護実習	2			2			45
		周手術期看護実習		2		2			45
		セルフコントロール支援実習		2		2			45
	リハビリテーション看護実習		2		2			45	

区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数	
		必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次		
専門分野（あらゆる状況の対象への看護とキャリア開発）	D 医療臨床実践看護学Ⅱ	成長発達と看護	1		1				15
		成長発達各期の特徴と看護実践	1		1				15
		長寿健康援助論	1		1				15
		長寿看護実践論	2			2			30
		成育看護論Ⅰ（母性の健康と看護）	2		2				15
		成育看護論Ⅱ（小児の健康と看護）	2		2				15
		成育看護実践論Ⅰ （周産期における看護実践）	2			2			30
		成育看護実践論Ⅱ （小児の健康障害と看護実践）	2			2			30
		障害者保健論（精神保健含む）	1		1				15
		障害者看護実践論	1			1			30
		在宅看護論	1			1			15
		在宅看護実践論	1			1			30
		精神看護実践論	1			1			30
		長寿看護学実習	2				2		45
		精神看護学実習	2				2		45
		成育看護学実習Ⅰ（母性）	2				2		45
		成育看護学実習Ⅱ（小児）	2				2		45
		障害者看護実習		2			2		45
		在宅療養支援実習	2					2	45
	E 地域看護学	地域看護学概論	1				1		15
		地域看護管理論	2				2		30
		地域看護活動展開論	2				2		30
		地域診断論	1				1		15
		職場・学校における健康論		1			1		30
		生活者からみた場と物の看護論		1			1		30
		地域看護活動展開論実習	2					2	45
		地域看護管理論実習	2					2	45

区分	科目	単位数		配当年次及び単位数				1単位 当たりの 時間数	
		必修	選択	1年次	2年次	3年次	4年次		
専門分野 (あらゆる状況の対象への看護とキャリア開発)	F 研究	看護研究	1			1			15
		看護研究演習Ⅰ (看護研究計画書の作成)	1				1		30
		看護研究演習Ⅱ (看護研究の実践)	1					1	30
		卒業研究	2					2	30
		ナレッジ統合実習	2				2		45
	G 看護マネジメント学	看護マネジメント論	1			1			30
		医療安全学	1			1			30
		災害看護学	1					1	15
		看護経済学		1				1	15
		感染症看護論		1				1	15
		マネジメント実習	2					2	45
	H キャリア開発	看護職とキャリア形成		1				1	15
		リフレクション論		1				1	15
		先端医療看護		1				1	15
		看護専門職論	1			1			15
		チーム医療とスキルミクス演習	1					1	30

別表第3 助産学専攻科

区分	授業科目	単位数		1単位 当たりの 時間数	履修方法 及び 修了要件
		必修	選択		
助産学基礎領域	助産学概論	1		15	必修科目37単位＋選択科目2単位以上
	生殖の形態と機能	1		30	
	周産期の生理と病態	2		30	
	乳幼児の成長と発達	1		15	
	母子の栄養学	1		15	
	生命倫理学	1		15	
	家族心理社会学	1		15	
助産学実践領域	助産診断技術学Ⅰ	3		30	
	助産診断技術学Ⅱ	3		30	
	地域母子保健学	2		15	
	助産管理学	2		15	
	乳幼児ケア論	1		15	
	健康教育論	1		15	
助産学実習 臨地実習	助産学実習Ⅰ	2		45	
	助産学実習Ⅱ	8		45	
	助産学実習Ⅲ	1		45	
	助産学実習Ⅳ	1		45	
	助産管理学実習	2		45	
助産学関連領域	人間関係論	1		15	
	カウンセリング論	1		15	
	助産学研究	1		30	
	産育習俗学		1	15	
	医療保健学		1	15	
	安全管理情報学		1	15	
	英語		1	30	
計		37	4		

別表第4 医療保健学部及び東が丘看護学部 検定料 (単位 円)

費目	学部	看護学科	医療栄養学科	医療情報学科
	検定料		35,000	35,000

別表第5 医療保健学部及び東が丘看護学部 学費、諸納金 (単位 円)

費目	学部	看護学科	医療栄養学科	医療情報学科
	学 費	入学金	500,000	300,000
授業料		950,000	800,000	700,000
施設費		300,000	300,000	300,000
維持費		150,000	150,000	150,000
実験実習費 (単位：千円)		学年 前期 後期 合計 2年 25 25 50 3年 75 75 150 4年 25 25 50	参加実習毎に 個別徴収	参加実習毎に 個別徴収
① 授業料、施設費は4月と10月に1/2ずつ納入。 ② 入学金は、入学時のみの納入とし、翌年度以降は納入不要。 ③ 在学中の学費は経済情勢の変動により改定することがある。 ④ 諸納金については別に定めるところによる。				

別表第6 助産学専攻科 検定料、学費及び諸納金 (単位 円)

検定料	入学金	授業料	実験実習費	維持運営費
35,000	210,000	500,000	550,000	150,000

※諸納金については別に定めるところによる。

別表第7 医療保健学部及び東が丘看護学部 科目等履修生の学費 (単位 円)

学部 費目	看護学科	医療栄養学科	医療情報学科
選考料	35,000		
在籍料	別に定める		
受講料	別に定める		

別表第8 医療保健学部及び東が丘看護学部 研究生の学費 (単位 円)

学部 費目	看護学科	医療栄養学科	医療情報学科
在籍料	別に定める		